

会 員 名	(株) 廣瀬
-------	--------

平成29年度 実施結果

実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 4月16日(日) 8時00分 ~ 9時20分	信濃川右岸 秋葉区子成場地区 堤防周辺の清掃	530人	可燃ゴミ, 不燃ゴミ 0.5t

「秋葉区一斉クリーン作戦」



●秋葉区小合ブロック青少年健全育成会の活動の一環として、ゴミ拾いに参加

反省点等：昨年と比べゴミが少なくなったようだ。

会 員 名	新潟市秋葉区 他
-------	----------

平成29年度 実施結果

実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 4月16日 (日)  7時00分 ～ 8時30分	信濃川右岸 秋葉区小須戸～横川浜  河川公園周辺の清掃	264人	可燃ゴミ kg 不燃ゴミ kg

「小須戸地区 信濃川クリーン作戦」



●小須戸中学校生徒200名と地域住民・ボランティア64名が参加

反省点等  
回収したごみの量は昨年よりも更に少ないようで、手持無沙汰気味に生徒もいたが、毎年続けることで不法投棄防止のアピールにもなるし、生徒が環境問題に目を向ける機会にもなっていると思うので、これからも継続して続けていきたい。

会 員 名

信濃川大河津資料館友の会

平成29年度 実施結果

実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 6月17日 (土) 13時00分 ~ 14時00分	信濃川左岸 本川橋下流 堤防周辺の清掃	15人	ビニール屑、紙くず、吸い殻等 ゴミ袋 3袋



反省点等

参加会員への周知が遅れてしまい、参加人数が少なかった。

会 員 名	長岡市 中之島支所
-------	-----------

平成29年度 実施結果

実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 6月24日(日) 6時00分 ~ 7時00分	信濃川右岸 (長岡市島田~中条新田) 堤防周辺の清掃	200人	空き缶、ペットボトル、ビニール屑、吸い殻、木材等 2t車 2台

「中之島地区 クリーン作戦」



●参加者 大人173名(うち主催者14名)、子供27名

反省点等

- ・雑草の伸びによりゴミが拾いにくかった。
- ・実施時に堤防道路上の起点と終点に注意喚起看板を設置し、安全確保ができた。
- ・マスコットキャラクターをゴール地点に待機させ、参加者を迎えたことが好評を得た。

<b>会 員 名</b>	<b>(一社) 北陸地域づくり協会、(株) 建設マネジメント北陸新潟支店</b>
--------------	--

**平成29年度 実施結果**

実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 6月29日 (木) 13時00分 ~ 15時00分	信濃川左右岸（千歳大橋～平成大橋）及び関屋分水路 堤防周辺の清掃	20人	空き缶、空き瓶、紙くず、ビニル屑、吸い殻 ゴミ袋 10袋

「信濃川クリーン作戦」

**平成29年6月29日(木) 13:00～15:00 信濃川クリーン作戦**

実施結果  
建設マネジメント北陸新潟支店  
3班編制で参加15名  
ゴミの量: ライトバン1台、ゴミ袋10袋

第1班: 千歳大橋～本川大橋(左・右岸)5名

第2班: 本川大橋～平成大橋(左・右岸)5名

第3班: 関屋分水路 (左・右岸)6名

開会

集合場所: 新潟支店  
用具配付  
出発: 信濃川水門左岸  
帰着: 新潟支店

会 員 名

新潟市南区 他

平成29年度 実施結果

実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 7月 2日 (日) 7時30分 ~ 10時00分	信濃川左岸 南区庄瀬～鷺ノ木 新田 中ノ口川右岸 (保坂～新飯田) 堤防周辺の清掃	1,779人	可燃ゴミ 1,090kg 不燃ゴミ 350kg

「信濃川クリーン作戦」



臼井地区



庄瀬地区



庄瀬地区回収ゴミ



大郷地区

反省点等  
特になし

<b>会 員 名</b>	<b>新津郷土地改良区</b>
--------------	-----------------

**平成29年度 実施結果**

実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 7月13日 (木) 13時30分 ~ 14時30分	信濃川右岸 水田揚水機場取水口～水田排水吐出口付近 堤防周辺の清掃	17人	空き缶、空き瓶、ビニールくず、流木 等 2t車 0.5台分

「信濃川クリーン作戦」



水田取水口上流側



水田取水口上流側



水田排水路付近



水田排水路付近

反省点等  
実施時期の見直し

会 員 名

白根郷土地改良区

平成29年度 実施結果

実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 7月13日 (木) 13時30分 ~ 16時30分	信濃川左岸 中ノ口川右岸 大島頭首工、赤渋樋管、横垣樋管、 下大郷樋管、瀬ヶ通樋管等 (計12樋管) 堤防周辺の清掃	26人	空き缶、空き瓶、ペットボトル、 流木 ゴミ袋 7袋

「信濃川クリーン作戦」



赤渋樋管先



横垣樋管先



下大郷樋管先



瀬ヶ通樋管先

反省点等  
特に問題なし



会 員 名

新潟県砂利碎石協会 三条支部

平成29年度 実施結果

実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 7月22日 (土) 6時00分 ~ 7時00分	信濃川右岸 三条市石上~柳場 堤防の清掃	3人	ゴミ袋 2袋

「信濃川クリーン作戦」



反省点等  
特になし

<b>会 員 名</b>	<b>新潟市（土木部） 他</b>
--------------	-------------------

<b>平成29年度 実施結果</b>			
実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 7月30日(日)  6時00分 ～ 7時00分	信濃川右岸 萬代橋～亀鶴橋 信濃川左岸 萬代橋～平成大橋 関屋分水路左右岸 堤防・やすらぎ堤緑地・係留場の清掃	499人	可燃ゴミ 640kg 不燃ゴミ 100kg

「信濃川クリーン作戦」



青山小学校区コミュニティ協議会



関屋地区の発展を考える会



(一社) 新潟市造園建設業協会



(株) 新潟藤田組

参加団体

新潟市（土木部）、新潟市中央区、新潟市江南区、新潟市西区、新潟県新潟地域振興局地域整備部、亀田郷土地改良区、信濃川漁業協同組合、新潟県砂利砕石協会新潟支部、青山小学校区コミュニティ協議会、東新潟中央自治連合会、信濃川係船組合、新潟県橋梁塗装技術協会、関屋地区の発展を考える会、(一社)新潟市造園建設業協会、新潟信濃川ライオンズクラブ、ダイダン(株)新潟支店、(株)廣瀬、北陸保全工業(株)、(株)新潟藤田組、信濃川下流河川事務所、日本海マリンクラブ、(株)福田組新潟福寿会新潟分会、(株)坂詰組

反省点等

参加予定団体(22団体)全てが参加した。全体的にきれいで人が往来する通路付近にはほとんどごみはなく、水際の葎が繁茂している辺りに上流から流れてきたと思われるペットボトル等が見られた。参加人数は昨年(466人)より若干多く、ごみの量は昨年(610kg)よりかなり少なかった。

会 員 名 燕市

平成29年度 実施結果

実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 7月31日 (月) 15時00分 ~ 16時20分	信濃川左岸 熊森～中ノ口川水門 大河津分水路右岸 大河津出張所前～JR越後線鉄橋 堤防、河川公園周辺の清掃	47人	可燃ゴミ 7袋 不燃ゴミ 5袋

「信濃川クリーン作戦」



反省点等  
特になし

<b>会 員 名</b>	<b>新潟市西区、(株)廣瀬</b>
--------------	--------------------

<b>平成29年度 実施結果</b>
--------------------

実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 8月21日 (月)  6時00分 ~ 7時00分	信濃川右岸 西区山田、善久、大野の各地先  堤防周辺の清掃	116人	可燃ゴミ 50kg 不燃ゴミ 30kg

「信濃川クリーン作戦」



反省点等  
もっと参加していただけるように、周知の方法を工夫する。

会 員 名	小柳建設(株)
-------	---------

平成29年度 実施結果			
実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年 11月3日(金) 9時00分 ~ 10時30分	信濃川左岸 加茂大橋～五反田橋 堤防の清掃	25人	可燃ゴミ・不燃ゴミ ゴミ袋20袋

「信濃川クリーン作戦」



出発式



反省点等：特になし

会 員 名	田上町
-------	-----

平成29年度 実施結果			
実 施 日 時	実施区域及び内容	参加人数	ゴミの量
平成29年11月5日(日) 7時00分 ~ 8時30分	信濃川右岸 (後藤地内~川前地内) 堤防周辺の清掃	94人	空き缶、空き 瓶、テレビ等 可燃ゴミ 50kg 不燃ゴミ 80kg

「信濃川 クリーン作戦」



川前地区



上横場地区



下横場地区



曽根地区

コメント

天候に恵まれ、昨年より多くの方々から河川愛護のため参加していただきました。信濃川河川区域内、堤防沿いに空き缶・発泡スチロール・瓶・たばこの吸い殻・テレビなど投棄されており、5地区で可燃ゴミ80kg、不燃ゴミ50kgのゴミを回収できました。今後も継続して河川愛護を呼びかけてまいります。ご参加くださった皆様、大変お疲れさまでした。